

イラスト、表紙、挿絵等（単行本描き下しを除く）

2020年10月18日更新

内 容	掲載誌		掲載年	掲載号	備 考	
	誌名	出版社				
目次イラスト	コミックVAN	芸文社	1968年	9月5日号	もりまさき名義	
目次イラスト	コミックVAN	芸文社		9月19日号		
目次イラスト	コミックVAN	芸文社		10月3日号		
目次イラスト	コミックVAN	芸文社		10月17日号		
目次イラスト	コミックVAN	芸文社		10月31日号		
情報カプセル「まんがプロ オール図解 ガイド」（21人の人気漫画家が描く「ぼくの仕事場」）	月刊別冊少年マガジン	講談社	1970年	2月号	21人のマンガ家が各1〜2ページ参加	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝1「『梅毒』の維新革命家・坂本竜馬」）	週刊平凡パンチ	平凡出版	1971年	1月25日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝2「経営コンサルタントの元祖・二宮尊徳」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		2月1日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝3「医学界の借金王・野口英世」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		2月8日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝4「初体験主義者・伊藤博文」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		2月15日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝5「合理主義の殺し屋・宮本武蔵」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		2月22日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝6「頭脳派忍者・西郷隆盛」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		3月1日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝7「初代全ブス連会長・与謝野晶子」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		3月8日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝8「島原少年行動隊長・天草四郎」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		3月15日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝9「親孝行の方法・勝海舟」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		3月22日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝10「臆病飲酒のすすめ・福沢諭吉」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		3月29日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝11「戦国全共闘・織田信長」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		4月5日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝12「レジスタントの死・楠木正成」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		4月12日号	イラストレーションとの表記有り	
1頁企画イラスト「ボクのココロの怪獣ちゃん」	希望の友	潮出版社		4月15日号（春季増刊）	13人のマンガ家が参加	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝13「宇宙人・平賀源内」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		4月19日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝14「アンタッチャブル・日蓮」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		4月26日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝15「早漏主義者・大塩平八郎」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		5月3日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝16「自動狂・豊田佐吉」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		5月10日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝17「ダンディ処世術・伊達政宗」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		5月17日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝18「童貞の挑戦者・上杉謙信」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		5月24日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝19「マゾヒスト・山中鹿之介」）	週刊平凡パンチ	平凡出版		5月31日号	イラストレーションとの表記有り	
挿絵（佐野美津男／パンチ・偉人伝20（最終回）「フィーリング人間・源義経」）	週刊平凡パンチ	平凡出版	6月7日号	イラストレーションとの表記有り		
1頁企画イラスト「暑中見舞」	希望の友	潮出版社	8月増刊号	15人のマンガ家が参加		
LPジャケット表紙（友部正人／大阪へやって来た）			1972年	1月15日発売	同タイトルのCDアルバムにも使用	
挿絵（斎藤次郎／共犯の想像力）	jazz	ジャズ・ビーブル社		No. 14（10月1日発行）	3コマ構成で1ページ使用	
雑誌表紙（宮西計三と共作）	ROCKIN' ON	ロッキングオン編集室	1973年	通巻第3号／冬の号		
見開きイラスト（言葉は「12色のさすらい」第9話より転載）	中3コース	学習研究社		3月号第3付録 VIVA!ハズクルイフ!!		
雑誌表紙（橋川幸夫と共作）	ROCKIN' ON	ロッキングオン編集室		通巻第5号／6月号（5月15日発行）		
劇画の中の春画	週刊現代	講談社	1974年	1月10・17日合併号	15人のマンガ家が各1ページ	
フォト・スマッシュ 反面鏡＜真夜中の太地喜和子＞（写真家：長浜治との合作）	カメラ毎日	毎日新聞社		12月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社	1975年	5月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社		6月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社		7月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社		8月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社		9月号		
挿絵（真崎義博／君はカルロス・カスタネダを知っているか）	宝島	JICC出版局		9月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社		11月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社		12月号		
扉絵（青春サロン）	高2コース	学習研究社		1月号		
漫画家のイメージ競作「これが火星」（特集「火星なんでも百科」）	週刊プレイボーイ	集英社		1976年	8月17日号	5人のマンガ家が各1カット
1頁企画イラスト「マンガ家が描く、まだ見ぬ“宇宙人”はこんな姿!？」	中一時代	集英社	1976年	11月号		
挿絵（今上武蘭人／ボヘミ庵通信①）	宝島	JICC出版局	1977年	4月号		
挿絵（今上武蘭人／ボヘミ庵通信②）	宝島	JICC出版局		5月号		
挿絵（今上武蘭人／ボヘミ庵通信③）	宝島	JICC出版局		6月号		
挿絵（今上武蘭人／ボヘミ庵通信④）	宝島	JICC出版局		7月号		
挿絵（今上武蘭人／ボヘミ庵通信最終回）	宝島	JICC出版局		8月号		
THE ROOTS OF MY MIND	別冊宝島⑥「性格の本」	JICC出版局		8月1日発行	5人のイラストレーターが各2ページ	
ポスター「真崎守選集」		ブロンズ社				
ポスター「インド・ネパール精神世界の旅」		インド・ネパール精神世界の集い事務局				
イラストコラム「外国のこども インド・ネパールのこどもたち」	こどもの森	こどもの森本部	1978年	秋季号（8月1日発行）	2ページ	
暑中おみまい…	別冊OUT「おはがきマガジン」	みのり書房		夏季号（8月20日発行）	2ページ、はがき4枚分	
雑誌表紙（表紙の言葉なし）	だっくす	清慧社	1978年	9・10月合併号		
雑誌表紙（表紙の言葉なし）	だっくす	清慧社		11月号		
雑誌表紙（表紙の言葉なし）	だっくす	清慧社		12月号		
年賀はがきイラスト	ボンブ	現代新社	1979年	1月号（創刊0号）		
雑誌表紙（表紙の言葉なし）	ばふ	清慧社		1月号		
雑誌表紙「ぼくが、いま、まんがに欲しいのは、ロックなんだ」	ばふ	清慧社		2・3月合併号		
外宇宙からの帰還「UFOはやはり異星人の飛行体だった!!」（R.E.ファウラー著、井上篤夫訳）挿絵	週刊プレイボーイ	集英社		3月20日号		
外宇宙からの帰還PART2「宇宙船は直径10メートル以上の発光体だった!!」（R.E.ファウラー著、井上篤夫訳）挿絵	週刊プレイボーイ	集英社		3月27日号		
雑誌表紙「今年は桜が早いそうだな。桜吹雪の下で赤い絨毯を敷いて大島弓子さんの奏する琴の音を側にお茶など一杯飲めたらいいなあ」	ばふ	清慧社		4月号		
外宇宙からの帰還PART3「そこには巨大な輝く驚“フェニックス”がいた…!!」（R.E.ファウラー著、井上篤夫訳）挿絵	週刊プレイボーイ	集英社		4月3日号		
外宇宙からの帰還PART4「異星人は時間をあやつる白い球を持っていた」（R.E.ファウラー著、井上篤夫訳）挿絵	週刊プレイボーイ	集英社		4月10日号		
外宇宙からの帰還PART5「異星人は言った“われわれは愛のために飛来する”」（R.E.ファウラー著、井上篤夫訳）挿絵	週刊プレイボーイ	集英社		4月17日号		
外宇宙からの帰還PART6「異星人はすでに70種も地球にいる!!」（R.E.ファウラー著、井上篤夫訳）挿絵	週刊プレイボーイ	集英社		4月24日号		
雑誌表紙「鳥は鳥に 人は人に」	ばふ	清慧社		5月号		
外宇宙からの帰還完結編「異星人の示唆“次のUFO搭乗者はキミだ!”」（R.E.ファウラー著、井上篤夫訳）挿絵	週刊プレイボーイ	集英社		5月1日号		
雑誌表紙「木喰静寂」	ばふ	清慧社		7月号		
雑誌表紙「フッポウソウの声」	ばふ	清慧社		8月号		
雑誌表紙（表紙の言葉なし）	ばふ	清慧社		9月号		
雑誌表紙「行秋」	ばふ	清慧社		10月号		
雑誌表紙（表紙の言葉なし）	ばふ	清慧社		11・12月合併号		
雑誌表紙	80年代	野草社		1980年	1月発行（第1号）	
雑誌表紙「陽だまり」	ばふ	清慧社			1・2月合併号	
雑誌表紙「原野行」	ばふ	清慧社			3月号	
雑誌表紙	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第2号）			
雑誌表紙「源（王へんに原）野行」	ばふ	清慧社	4月号			
雑誌表紙「寒山子夢境」	ばふ	清慧社	5月号			
雑誌表紙	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第3号）			
雑誌表紙「黒南風円満」	ばふ	清慧社	6月号			
雑誌表紙「打水半夏生」	ばふ	清慧社	7月号			
雑誌表紙	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第4号）			
雑誌表紙「流星」	ばふ	清慧社	8月号			
雑誌表紙「休憩」	ばふ	清慧社	9月号			
雑誌表紙	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第5号）			
雑誌表紙「秋声行」	ばふ	清慧社	10月号			
雑誌表紙「寒木かみわたし」	ばふ	清慧社	11月号			
雑誌表紙	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第6号）			

イラスト、表紙、挿絵等（単行本描き下しを除く）

2020年10月18日更新

内 容	掲載誌		掲載年	掲載号	備 考
	誌名	出版社			
雑誌表紙「うづみ火」	ぱふ	清慧社	1980年	12月号	
雑誌表紙「地球の速度を感じる日」	ぱふ	清慧社	1981年	1月号	
雑誌表紙	80年代	野草社		1・2月合併号（通巻第7号）	
雑誌表紙	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第8号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その一）	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第8号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第9号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二）	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第9号）		
雑誌表紙「アストラル・シャワー」	FUSION PRODUCT	ラポート	7月号		
雑誌表紙	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第10号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三）	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第10号）		
雑誌表紙「瑞塵」	FUSION PRODUCT	ラポート	8月号		
雑誌表紙「千里同風」	FUSION PRODUCT	ラポート	9月号		
雑誌表紙	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第11号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その四）	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第11号）		
雑誌表紙「衆流」	FUSION PRODUCT	ラポート	10月号		
雑誌表紙「寒風」	FUSION PRODUCT	ラポート	11・12月合併号		
雑誌表紙	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第12号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その五）	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第12号）		
雑誌表紙「風花」	FUSION PRODUCT	ラポート	1月号		
雑誌表紙	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第13号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その六）	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第13号）		
雑誌表紙「寒梅」	FUSION PRODUCT	ラポート	2月号		
雑誌表紙「陽炎花」	FUSION PRODUCT	ラポート	3月号		
雑誌表紙	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第14号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その七）	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第14号）		
雑誌表紙「対話」	FUSION PRODUCT	ラポート	4月号		
雑誌表紙	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第15号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その八）	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第15号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第16号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その九）	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第16号）		
雑誌表紙「NAN・JA」	COMIC BOX	ふゅーじょんぶろだくと	9月号		
雑誌表紙	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第17号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十）	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第17号）		
雑誌表紙（表紙の言葉なし）	COMIC BOX	ふゅーじょんぶろだくと	10月号		
雑誌表紙	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第18号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十一）	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第18号）		
雑誌表紙「冬の花」	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第19号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十二）	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第19号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第20号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十三）	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第20号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第21号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十四）	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第21号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第22号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十五）	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第22号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第23号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十六）	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第23号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第24号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十七）	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第24号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第25号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十八）	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第25号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第26号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その十九）	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第26号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	11月号（通巻第27号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十）	80年代	野草社	11月号（通巻第27号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	1月号（通巻第28号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十一）	80年代	野草社	1月号（通巻第28号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	3月号（通巻第29号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十二）	80年代	野草社	3月号（通巻第29号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	5月号（通巻第30号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十三）	80年代	野草社	5月号（通巻第30号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第31号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十四）	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第31号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第32号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十五）	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第32号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第33号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十六）	80年代	野草社	11・12月合併号（通巻第33号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第34号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十七）	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第34号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第35号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十八）	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第35号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第36号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その二十九）	80年代	野草社	7・8月合併号（通巻第36号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第37号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三十）	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第37号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第38号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三十一）	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第38号）		
雑誌表紙「月夜見姫」	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第39号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三十二）	80年代	野草社	3・4月合併号（通巻第39号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第40号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三十三）	80年代	野草社	5・6月合併号（通巻第40号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第41号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三十四）	80年代	野草社	9・10月合併号（通巻第41号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第42号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三十五）	80年代	野草社	1・2月合併号（通巻第42号）		
雑誌表紙	80年代	野草社	6月号（通巻第43号）		
挿絵（山尾三省／島の日々 その三十六）	80年代	野草社	6月号（通巻第43号）		

【注意事項】

- ・このリストは不完全であり、まだかなりの漏れがあると思われます。
- ・作品の並び順は掲載誌の発行年月日（実際に店頭に並ぶ日ではなく、〇月×日号という記載日付）を基準に（したいと）考えました。
- ・掲載号欄に「〇月×日号」「△月号」と記されているものは掲載号を特定（あるいはほぼ特定）出来た作品、「〇月頃」記されているものはそうでない作品です。
- ・掲載号を特定できなかった作品の場合、単行本記述や作者あとがき等を参考に「〇月頃」としましたが、執筆時期と発売時期と掲載号記載年月日の混同もあり、かなりの誤差（作品によっては2~3ヶ月程度？）が生じていると思われます。